



ライフデザイン学科通信

▶ 就職率 100% を支える様々なプロジェクト

ライフデザイン学科は2016年卒業生の就職率100%を達成しました。この数字は就職希望者全員が就職できたということです。3年間を振り返ってみても、2014年99%、2015年97%と安定した数字を残しています。また、この数字は全国の大学の平均を上回っています。では、なぜ、高い就職率を維持できるのか、ライフデザイン学科では、就職担当職員によるきめ細かい就職支援に加え、在学中から企業や自治体とのコラボレーション(以下、コラボ)の機会を設け、実践力のある学生の育成を心がけていることが大きな要因です。

リーガロイヤルホテルとのコラボ



ブライダル分野の授業では、リーガロイヤルホテル京都とコラボし、学生が自分の結婚式で食べてもらいたいケーキを考え、パティシエのみなさんと打ち合わせや試作を繰り返し、幅広い世代向けの「大人かわいい」ウエディングケーキを完成させました。このケーキは、同ホテルで披露宴を挙げるカップルに向けて実際に販売されました。

京都西川とのコラボ

寝具メーカー大手の京都西川とコラボした授業では、同社から与えられた「働く女性にとっての寝具企画」「天然素材を使った寝具の販促宣伝企画」のテーマに取り組みました。同社担当部署との交流を進めながら、専門的なアドバイスもいただき、商品展示会において試作品と販促宣伝物を披露することができました。



スマイル・プロジェクトとのコラボ



ファッションを学ぶ学生が、三世代生活文化研究所とコラボし、スマイル・プロジェクトに取り組みました。ファッションを通じた世代間交流、地域交流

を目的としたプロジェクトで、学生はデザイナー役となって地域のグランマ(おばあちゃん)のお洋服をデザインしました。スマイル・プロジェクトのファッションショーは各地で注目されています。

イセタン フードホールとのコラボ



学生リーダー組織 D' * Light は、イセタン フードホールとのコラボで、かねてから活性化に協力している高知県嶺北産の生姜を使ったメニューを4品開発、店頭での販売を行いました。1週間の販売期間で4メニュー計940食を売り上げ、高知県嶺北地域のPRに大きく貢献、学生も週末の2日間店頭立ち、販売を手伝いました。

